



学生家庭教師会
夏期講座

中 | 英語3



Lesson4

命令文・canの文

命令文とは

命令文は、「～しなさい」という意味をあらわし
動詞の原形で文をはじめます。

命令文の特徴は、**主語がない**ことです。

一般動詞の場合 主語を省略して**動詞の原形** + …

Open the window.

窓を開けなさい。

Clean your room.

部屋を掃除しなさい。

be動詞の場合 be動詞の原形**Be**を先頭にもってくる

Be kind to old people.

お年寄りに親切にしなさい。

Be a good student.

良い生徒になりなさい。

「動詞の原形は
動詞の基本形」
sなど何もつけない形のことだよ



be動詞の原形は
beだよ。

否定の命令文とは

「～してはいけません」「～するな」と禁止する命令文は
<Don't + 動詞の原形～.>であらわします。

一般動詞の場合 Don'tを文頭 Don't+動詞の原形・・・

Don't swim in this river.

この川で泳ぐな。

Don't speak English.

英語を話すな。

be動詞の場合 be動詞の文でも Don't を使います

Don't be angry.

怒らないで。

Don't be noisy.

騒ぐな。

～してください(依頼)、～しましょう(勧誘)の文

丁寧に依頼するときは、命令文の最初か最後に**please**をおく
相手を誘うときは、<**Let's + 動詞の原形**～.>

Pleaseを文頭につけて **Please + 動詞の原形**・・・

Please close the door.

(ドアを閉めてください。)

Show me your notebook, **please**.

(あなたのノートを見せてください。)

pleaseは文末につけることもあるよ。



Let'sを文頭につけて **Let's + 動詞の原形**・・・

Let's play tennis.

(テニスをやりましょう。)

Let's have lunch in the park.

(公園で昼食を食べましょう。)

答え方は、

Yes, let's. / All right. / OK.

または **No, let's not.**です。

問題1 ()に適切な単語を入れなさい。

(1) 夕食の後に英語を勉強しなさい。

() English after dinner.

(2) ドアを開けてください。

() () the door.

(3) この公園の中では野球をしてはいけません。

() () baseball in this park.

(4) テレビを見ましょう。

() () TV.

(5) 良い生徒になりなさい。

() a good student.

canの文

<can+動詞の原形>で「～(することが)できる」
canのように、動詞とセットで使って意味を付け加える
単語を**助動詞**といいます。

[例文]

I can skate very well.	私はとても上手にスケートができます。
Tom can play tennis.	トムはテニスをする事ができます。
We can ride cable cars.	私たちはケーブルカーに乗ることができます。
She can sleep anywhere.	彼女はどこでも眠ることができます。
You can swim here.	あなたはここで泳ぐことができます。

canの後ろは、
必ず**動詞の原形**だよ。



canの否定文

「～(することが)できません」という否定文は
cannot(can't)を使い、
<主語 + cannot(can't) + 動詞の原形>であらわします。

canの文の否定文では、cannot(can't)を使います。
主語 + cannot(can't) + 動詞の原形 + …

肯定文

Bob can make dinner.

ボブは夕食を作れます。

否定文

Bob can't make dinner.

ボブは夕食を作れません。

canの疑問文①

疑問文は、canを主語の前におき、

<Can + 主語 + 動詞の原形 ~?>

答え方は、canを使い、

<Yes, 主語 + can.>

または、

<No, 主語 + cannot (can't).>

canを文頭にだし、Can + 主語 + 動詞の原形 + ...?

肯定文

Yumi **can** speak English.

ユミは英語を話せます。

疑問文

Can Yumi speak English ?

ユミは英語を話せますか。

<答え方> can , can't を使って答えます。

- Yes, she can. / No, she can't.

(はい、話せます。 / いいえ、話せません。)

答えでは主語は
代名詞になるよ。



canの疑問文②

相手に許可を求めるときは、**Can I ~?**であらわします。
相手に何かを依頼するとき、**Can you ~?**を使います。

相手に許可を求めるとき「~してもいいですか」

Can I use this pen? (このペンを使ってもいいですか。)

— 許可するときには Sure. (または OK. や Of course.)

Sure. (もちろん、よいですよ。)

— 許可しないときは Sorry, + 理由

Sorry, my sister is using it. (ごめんなさい、妹が使っています。)

Can you ~?
はPlease+命令文より丁寧な
言い方だよ。



相手に依頼するとき「~してくれませんか」

Can you open the door? (ドアを開けてくれませんか。)

— 依頼を受けるときは Sure. (または OK. や Of course.)

— 拒否するときには Sorry, + 理由

問題2 次の英文を日本語にきなさい。

(1) Can I use your pencil? Sure.

(2) Can you open the window? Sure.

(3) I can play the piano.

(4) We can't swim in this river.

問題2 次の日本語を英文に直してください。

(1)手を洗いなさい。

(2)静かにしなさい。

(3)これを見てください。(pleaseを文頭に使うこと)

(4)テレビをみてもはいけません。

(5)走らないでください。(pleaseを文末に使うこと)

(6)公園に行きましょう。

問題3 カッコ内の語句を並びかえて、正しい語順にかえてください。

(1) 夕食の前にテレビを見てもいいですか。

[TV / I / dinner / watch / can / before]?
()?

(2) マイクは6時に起きることができません。

[up / can't / six / Mike / at / get].
().

(3) 私は世界のあちこちの人—とアイデアを交換することができます。

[exchange / people / can / world / the / with / I / ideas / around].
().

(4) 私たちに夕食を作ってくれませんか。

[make / you / us / dinner / can / for]?
()?

問題4 次の日本語を英文に直してください。

(1)彼はピアノをととても上手にひけます。

(2)彼女は泳ぐことができません。(cannotを使う)

(3)私はサッカーをすることができません。(can'tを使う)

(4)あなたはスキーができますか。－はい、できます。

(5)ここで写真を撮っていいですか。－いいですよ。

(6)私と踊ってくれませんか。－はい、もちろん。

許可を求めるときの
can

依頼するときの
can



Lesson5

代名詞

代名詞とは

名詞のかわりとして、人や物を指し示す働きをするのが**代名詞**です。

The boy is running. **He** is my friend.

この文のHeは、前の文のThe boyを指し示しています。



人称代名詞は、文の中で、
主語になるものを「**主格**」、
目的語になるものを「**目的格**」、
名詞の前について所有をあらわすものを「**所有格**」といいます。

[例文]

I study English after dinner. 私は夕食後に英語を勉強します。

Takuya always helps **me**. タクヤはいつも私を助けてくれます。

This is **my** computer. これは私のコンピューターです。

人称代名詞の表

声に出して
覚えよう。



	主格	所有格	目的格	所有代名詞
	~は	~の	~を、に	~のもの
私	I	my	me	mine
あなた	you	your	you	yours
彼	he	his	him	his
彼女	she	her	her	hers
それ	it	its	it	
私たち	we	our	us	ours
あなたたち	you	your	you	yours
彼ら、彼女ら それら	they	their	them	theirs

主格

主語になる代名詞を「主格」といい、日本語では「～は、～が」、英語の肯定文のはじめにきます。

I(私は), you(あなたは)
he(彼は), she(彼女は)
it(それは),
we(私たちは), you(あなたたちは),
they(彼らは、彼女らは、それらは)

[例文]

I like music.

She is from Kagoshima.

We play soccer after school.

Do you watch TV?

主格・所有格・目的格・
所有代名詞について
くわしく見ていこう。



私は音楽が好きです。

彼女は鹿児島出身です。

私たちは放課後サッカーをします。

あなたはテレビを見ますか。

所有格

名詞の前について「~の」という意味をあらわします。
必ず名詞とセットで使います。

my(私の) your(あなたの)

his(彼の) her(彼女の)

its(その)

our(私たちの) your(あなたたちの)

their(彼らの、彼女らの、それらの)

[例文]

This is **my** bike.

Your brother is very tall.

Ken knows **our** teacher.

これは**私の**自転車です。

あなたのお兄さんはとても背が高いです。

ケン**は私たちの**先生を知っています。



目的格

文の中で目的語になります。

日本語にすると「～に、～を」などと訳します。

me(私を・私に), you(あなたを・あなたに)

him(彼を・彼に), her(彼女を・彼女に),

it(それを・それに)

us(私たちを・私たちに), you(あなたたちを・あなたたちに)

them(彼らを、彼女らを、それらを・彼らに、彼女らに、それらに)

[例文]

Kei knows **us**. ケイは**私たち**を知っています。

Ms. Green teaches **me** English.

グリーンさんは**私に**英語を教えてください。

所有代名詞

所有格＋名詞を示します。

日本語では、「～のもの」をあらわします。

mine(私のもの), yours(あなたのもの)

his(彼のもの), hers(彼女のもの)

ours(私たちのもの), yours(あなたたちのもの)

theirs(彼らのもの、彼女らのもの)

[例文]

This bike is **mine**.

この自転車は**私のもの**です。

mineは my bike
をあらわしているよ。



問題6 問題の意味にあうように、適切な語を入れなさい。

(1) 彼は10時に寝ます。

() goes to bed at ten.

(2) 私は彼らの友達です。

I'm () friend.

(3) あなたたちは早く起きますか。

Do () get up early?

(4) 姉は私の宿題を手伝ってくれます。

My sister helps () with () homework.

(5) マイクは私たちを救ってくれます。

Mike saves ().

(6) この写真は彼女のものです。

This picture is ().

問題7 ()に適切な単語を入れ、疑問文の答えを完成させなさい。

(1) Does your sister cook well?

– No, () doesn't.

(2) Are those pencils yours?

– Yes, () are.


(3) When does her father get home?

– () get home at six.

(4) Where are Tom and Ken now?

– () are in Tokyo.



「生きる」を創造する 
学生家庭教師会